

始動！地方創生プロジェクト⑥

地域資源の有効活用を目指して

地域食材を活用した健康食開発の可能性調査(Ⅱ)

広報しゃこたん9月号に続いて、今回は、『積丹版「健康食」と運動プログラム開発によるしごと創生事業』プロジェクトの取組を紹介します。

この事業は、大きく3つの区分による構成で、2年目の今年は、関連する4つの個別事業の可能性調査が行われています。今回は「健康食開発等業務」についてお知らせします。



▲「還元型コエンザイムQ10健康モニタリング」説明会

人も産業も健康力アップを目指して

町では、高齢化と人口減少が急速に進んでおり、人口維持と地域活性化対策が急務となっています。このため、積丹町の食材を活用した健康食や運動プログラムの開発により、医療費削減や長寿命化を目指すとともに、基幹産業の活性化に役立つ、地産資源の活用策を見つけることを目指しています。

初年度の平成28年度は、栗原

クリニック東京・日本橋を実施主体に、健康効果に有望と考えられる還元型コエンザイムQ10に着目し、積丹町の農水産物に含まれるコエンザイムQ10値の含有分析調査や、地域食材を活用した加工食品の開発、特別養護老人ホームへの試食導入、マーケティング調査等を実施してきました。

組織化・事業化を考える

2年目

2年目の今年は、(株)カネカ(東京都)と連携して、地域食材を活用した加工食品を開発するとともに、町民の健康意識啓発や加工品の事業化方策を検討します。

9月20日には、町民の健康に役立てる取組の一つとして、一般町民30人を対象に約3カ月間にわたる「還元型コエンザイムQ10モニタリング」がスタートしました。機能性表示食品の還元型コエンザイムQ10の効果があるかを血液検査、血圧測定、疲

【平成29年度計画概要】

事業名	事業内容
(1) 健康食開発	
① 健康食開発等業務	・健康づくりフォーラム開催 ・還元型コエンザイムQ10摂取モニター（一般30人程度） ・健康食開発（5品程度） ・町内農水産物に含まれるコエンザイムQ10値分析（生鮮食材、加工食品）
② 健康食開発等事業効果PRパンフレット作成	・還元型コエンザイムQ10のモニター摂取結果や食材分析結果等のパンフレット作成・印刷
(2) 健康運動プログラム開発	
① 遠隔健康相談支援事業	・4町村連携遠隔健康相談（講演会、テレビ相談など）
(3) ケア人材の確保・育成	
① 健康推進サポーター育成事業	・町民等ヒアリング調査 ・検討会開催 ・参考事例関係者意見交換会
総事業費：14,000千円	

労ストレス度測定、生活習慣アンケートなどで計っていきま

健康食の開発の取組については、全国に先駆けて町内産農水産物に含有する総コエンザイムQ10値の分析調査数を拡充します。その分析結果をもとに、町の地産食材を主原料とした健康食5品の開発試験を行い、対

外的な商品開発・販売を通じて積丹産農水産物の知名度向上と「積丹健康食ブランド」を目指し、町内での事業組織体のあり方について検討していきます。町民、町内事業者の皆様には、健康食開発の具現化に向けて、ご協力をよろしく願います。

積丹町敬老会

～ 566 名の長寿と健康を祝福～

高齢者の方々の長寿と健康を祝う「積丹町敬老会」（鎌田淳史実行委員長）が9月21日、積丹町総合文化センターで華やかに開催されました。

今年の敬老対象者は、昭和17年9月30日以前に生まれた75歳以上の方々。今回は新たに29名を加え、町全体では566名が対象者となり、この日は108名が参加しました。

当日は今年88歳の米寿を迎えられた27名のうち、出席された2名の方に松井町長から祝品が手渡され、長い人生の節目を祝いました。

祝宴ではびくに保育所の園児によるリズム遊び、婦人会の方々による舞踊が披露されたほか、敬老者自身によるアトラクションも披露され、会場は拍手や歓声が響き渡り、大いに盛り上がりました。

出席者の方々は友人とのつかの間の歓談を楽しみ、次回の再会を約束していました。

なお、町内の最長寿者は98歳、今井タケさん（日司町）、当日参加者の最長寿者は96歳の福井菊枝さん（美国町）でした。

皆さんの末長いご長寿とご健康をお祈りします。



米寿の青木妙子さん（美国町：写真左）、中島いつ子さん（美国町：写真右）に祝品を贈呈。



葛西幸子さんの舞踊「男三代」。



佐々木イワ子さんが「積丹半島」を熱唱。



特別養護老人ホーム「ゆうるり」の建設などで、「憩の広場」公園が新しく生まれ変わり、9月9日、秋晴れのもとで一般開放が行われました。

オープンと同時に、びくに保育所の園児や小学生が大勢訪れ、町の担当職員から公園利用のルール等の説明があり、早速、滑り台やブランコ、ターザンロープなどで汗だくで楽しそうに遊ぶ姿がありました。



今後は、公園の広さや安全性を考慮した、幼児用遊具や四阿、駐車場などのあり方を検討する予定です。

午後には、同公園内で「ゆうるり秋祭り」が行われ、入居者の家族や町民などたくさんの方が訪れ、入居者と楽しいひとときを過ごしました。

また、焼き鳥やたこ焼きなどの販売、美国中学校吹奏楽部の迫力ある演奏もあり、会場は大いに盛り上がっていました。

「憩の広場」公園がオープン！
“ゆうるり秋祭り”も同日開催